

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	高齢者の日常生活支援の推進に必要な経費		担当部局庁	老健局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和38年度		担当課室	総務課・高齢者支援課・振興課			総務課長 福本浩樹 高齢者支援課長 深澤 典宏 振興課長 川又竹男	
会計区分	一般会計		施策名	IV-5-2 高齢者の介護予防・健康づくりを推進し、生きがいづくり及び社会参加を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	老人の日記念百歳の高齢者に対する祝状及び記念品贈呈要綱 等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	百歳を迎えられた方々の長寿を祝い、かつ多年にわたり社会の発展に寄与してこられたことに感謝するとともに、広く国民が高齢者の福祉についての関心と理解を深めること等を目的としている。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	老人の日記念行事として、本年度中に百歳に到達する方を対象に、内閣総理大臣から祝状及び記念品を贈呈する事業等を実施する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	251	245	278	279	330	
		繰越し等	251	245	278			
		計	251	245	278	279	330	
	執行額	245	211	209				
	執行率(%)	97.60%	86.10%	75.18%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	祝状及び銀杯の贈呈者数	成果実績	人	19,768	21,603	23,269	24,952	
		達成度	%	100%	100%	100%		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	祝状及び銀杯の贈呈者数	活動実績	人数	19,768	21,603	23,269	24,952	
		(当初見込み)				(25,000)	(26,500)	
単位当たりコスト	(6,704円/1人あたりの銀杯及び祝状費用)		算出根拠	銀杯及び祝状費用(156百万円)/22年度贈呈人数(23,269人)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	褒賞品費	200	250	高齢者の増加及び銀価格の動向を踏まえて要求する。 (22年度までは、記念品である銀杯製造に必要な銀の単価において、大きな変動は見られなかった。しかし昨年末から銀単価が急上昇し、例年の1.5~2倍となっている。銀杯製造にかかる予算のうち、材料である銀単価の占める割合が高いため、来年度は23年度の銀単価を考慮し、予算を要求することとした。)				
	庁費	73	74					
	職員旅費	6	6					
計	279	330						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・用途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	【随意契約について】 「老人の日記念贈呈」の祝状については、内閣総理大臣名で行っており、(独)国立印刷局が取り扱っている所定の用紙を用いる必要があるため、随意契約により、当該(独)国立印刷局より、所定の用紙を購入している(約9百万円)。その他については、少額の随意契約。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>一般競争入札や贈呈対象者の事前調査等により、効率的に事業を実施しているところである。今後ともこれらを行うことにより、引き続き効率的な事業の実施に努めてまいりたい。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>・本経費については、事業の必要性からの評価としても、概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めること</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>・引き続き効率的な執行に努める</p>			
補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

厚生労働省
156百万円

A. (株)ミクニ商会
2百万円

【一般競争入札】
老人の日記念の贈呈
祝状を入れる紙筒の製
造

B. (株)小田急百貨店
142百万円

【一般競争入札】
老人の日記念の贈呈
銀杯の製造

C. 協新流通デペロッパー
(株)
0.9百万円

【随意契約】
銀杯と紙筒をセットし、各
自治体へ配送

D. (独)国立印刷局
9百万円

【随意契約】
老人の日記念の贈呈祝状用
紙の製造

E. 大和綜合印刷
(株)
0.9百万円

【随意契約】
老人の日記念の贈
呈祝状用紙の印刷

F. 大和綜合印刷(株)
2百万円

【一般競争入札】
老人の日記念の贈
呈祝状用紙の揮毫

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)

事務費 53百万円

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.(株)ミクニ商会					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
購入費	老人の日記念の贈呈祝状を入れる紙筒製造	2			
計		2	計		0
B.(株)小田急百貨店			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
購入費	老人の日記念の贈呈銀杯製造	142			
計		142	計		0
D.(独)国立印刷局			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
購入費	老人の日記念の贈呈祝状用紙製造	9			
計		9	計		0
F.大和綜合印刷(株)			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	大和綜合印刷(株)へ老人の日記念贈呈の祝状用紙への揮毫	2			
計		2	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ミクニ商会	老人の日記念の贈呈祝状を入れる紙筒の製造	2	3	93.3

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)小田急百貨店	老人の日記念の贈呈銀杯の製造	142	2	92.2

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	協新流通デベロッパー(株)	銀杯と紙筒をセットし、各自治体へ配送	0.9	随意契約	100

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)国立印刷局	老人の日記念の贈呈祝状用紙の製造	9	随意契約	100

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大和綜合印刷(株)	老人の日記念の贈呈祝状用紙の印刷	0.9	随意契約	100

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大和綜合印刷(株)	老人の日記念の贈呈祝状用紙の揮毫	2	3	単価契約